

令和6年度 あま市まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会議事録要旨

令和7年3月24日（月）
書面開催

令和6年度あま市まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会は、あま市まち・ひと・しごと創生総合戦略、令和5年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業及び企業版ふるさと納税について委員に意見を求める形での書面開催の形となった。

内容は以下のとおり。

議題

- 1 あま市まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証について（資料1）
- 2 令和5年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業について（資料2）
- 3 企業版ふるさと納税について（資料3）

【主な意見等】

（1）あま市まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証について

- ・基準や評価する数値が小さいことにより、少しの変化で大きく上下しているようになっています。この評価方法を少し検討した方が良いのかもしれませんが。人口が少ない市町ほど同じような課題を抱えていると思います。
- ・興味深い資料をご提示いただきありがとうございました。まちづくりに課題があることがよく分かります。
駅周辺のにぎわいづくりに名鉄とあま市が連携できる取り組みがあればよいと思います。
- ・美和高校が中高一貫校になると聞いています。市内の各学校、園児の方々ご家族をまきこんで、若い方々と盛り上げていく機会が増えると良いのではないのでしょうか。

（2）令和5年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業について

- ・「負担の軽減を図ることができた。」「安定的な確保を図ることができた。」と表現されていて、それなりの効果はあったと思うが、何をどの程度軽減或いは確保出来たのかが分かると具体的な効果が表現されることになると思う。
- ・まだまだ物価高騰が続いている中、7年度についても給食費の負担軽減策を考え

てもらいたい。

(3) 企業版ふるさと納税について

- ・企業版は市民に分かりやすい形のプロジェクトを対象にすることが望ましいと考えています。
- ・あま市が「子育て世帯が安心して暮らせるまちである」という魅力を法人が期待を寄せるような取り組みが出来たらよいと思います。